

短歌

まあ上手うぐいすの音を誉めてやり花愛でつ行く美の山の道
 久し振りに母と会話す喜びの嬉しき夢の覚めて傍し
 この春も遠出憚る闇の夜の長ければこそ明けは近けれ
 久々の恵みの雨に生くるもの総て潤い息づく思い
 リズム取り師と掛け合うは化学式メトロノームが刻む四限目
 半日も張り付く電話繋がらずワクチン予約先送りとなる
 破風山札立超えて水潜寺古の徒の足跡辿って
 NHKタモリ氏が出る番組で秩父地質と歴史を知りぬ
 高齡の二人の生活孫のごと癒してくれる猫の親子は
 アラカツが「今年も祭りねエンすか」と苦虫噛んだ様な顔して
 窓開けて昇る朝日に手を合わせ部屋一杯に新鮮空気
 真新し自転車走らすセーラー服の子二人ならびて弾みし声か
 コロナ禍も食生活は茶飯事に筍と露家で賄ふ
 「橋田さん」しのび「おしん」の映像に思い出多く涙して観る
 野菜苗植える手を止め安らぎぬ真近に歩く雉鳩のいて
 部屋の角弦の張りたる和弓の有り会の深さと息合想う

皆野 戸塚 喜久雄
 皆野 根岸 詩子
 皆野 村田ハツ代
 皆野 萩原 初恵
 三沢 眞下 杏子
 皆野 引間 千鶴
 皆野 小菅恭青史
 下田野沢 浅見 豊子
 皆野 中 小菅恭青史
 皆野 石原 達也
 三沢 新井 民子
 春耕を出来る健康感謝かな
 皆野 石原 達也
 三沢 新井 民子
 紫陽花や山肌畝る青き波
 上田野沢 四方田利男
 皆野 中 太幡琉美花
 皆野 引間 万亀
 皆野 大澤 貴夫
 皆野 石原 達也
 皆野 村田ハツ代
 皆野 藤原マキ子
 皆野 新井 民子
 皆野 根岸 詩子
 三沢 眞下 杏子
 皆野 戸塚喜久雄

俳句 根岸茉莉 選

窓開放春愁流す朝湯かな
 評心浮きたつ春ですが何となくうら淋しい気分や物思いに耽る時もあります。そんな日、作者は朝風呂にゆつたり浸かって手足を伸ばし、窓の外に輝く新緑や小鳥の囀りに癒やされて、愁いも洗い流され爽快な気分に戻れました。朝風呂は効果大ですね。二句目、午後三時に町のスピーカーから流れるラジオ体操も習慣になりました。薫風を胸一杯に吸い込んで、しっかりと体を動かして、今日も健やかでいられる事に感謝です。三句目、何方が奉納したのか新しいお掛けにお地蔵様も目を細めてうれしそう。若葉の山から吹いてくる緑の風にお掛けもさらさら。のどかな光景です。

風薫るラジオ体操午後三時
 皆野 根岸 詩子
 若葉風お掛け新たな地蔵さま
 皆野 村田ハツ代
 佐保姫を送りゆくらむ花吹雪
 皆野 萩原 初恵
 出揃いて招くわらびを摘み急ぐ
 三沢 眞下 杏子
 どこもかも臨時休園花疲れ
 皆野 中 小菅恭青史
 露剥きて指染めしまま茶を運ぶ
 三沢 新井 民子
 沢風や露取る足の疎みたり
 三沢 新井 民子
 風を蹴り疾風に舞え鯉のぼり
 皆野 中 太幡琉美花

せせらぎの涙みに黒き蛸の群
 下田野沢 新井 節子
 日の射してぼうたん開く空家かな
 国神 藤原マキ子
 聖五月プラス思考で踏み出せり
 皆野 引間 千鶴
 草引く手休め魅了す藤の花
 下田野沢 浅見 豊子
 びしよ濡れの心の向こう梅雨月夜
 皆野 石原 達也
 春耕を出来る健康感謝かな
 皆野 石原 達也
 紫陽花や山肌畝る青き波
 上田野沢 四方田利男
 皆野 中 太幡琉美花
 皆野 引間 万亀
 皆野 大澤 貴夫
 皆野 石原 達也
 皆野 村田ハツ代
 皆野 藤原マキ子
 皆野 新井 民子
 皆野 根岸 詩子
 三沢 眞下 杏子
 皆野 戸塚喜久雄

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名・電話番号を明記してみらい創造課までお寄せください。
3日必着
 1人1句、1首に限ります。

1歳になる赤ちゃんを募集しています



ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに、みらい創造課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

7月号の締め切りは、6月10日(木)です。

問合せ みらい創造課 政策推進担当 ☎26-7334

1歳のお誕生日おめでとう

たいち **太一くん**
 国神区 小室 勇生さん 幸子さん



食いしんぼうの太一くん☆♪ 元気にすくすく大きくなあれ!

今月の題字



三沢小4年
眞下幸之助さん
 さちのすけ

児童の見守り放送



国神小6年
大瀧 楓さん
 実で